



グリーンスマイル コーヒー 沼津店

地域との協生・過去との調和



REQUEST

沼津市の郊外にある古民家をカフェにリノベーションする計画。周辺は川や林・田畑に囲まれた、のどかで緑あふれる立地。

既存建物の梁を残し、外壁に木板を使用する等、木の温もりを残しつつ、正面は石調のタイルを貼り、モダンな建物に改修。

屋外にカフェテラスの要望があり、ある程度は雨の日でも利用する為に、屋根を接地します。

周辺の環境に合う様、ナチュラルながらも、建物に合せスタイリッシュでカッコよく、お客様が特別な空間で、くつろぎの時間を楽しんで頂けるような、外構を設計していきます。

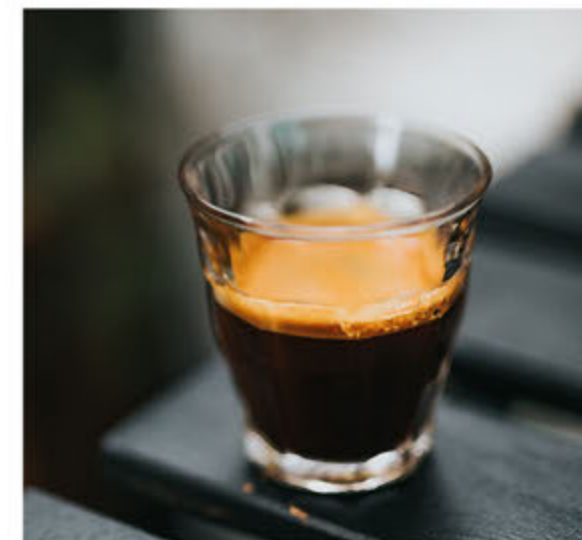




地域との協生(景観)

周辺の素朴な景観に溶け込む様、道路との高低差は、構造物の土留めを最低限に止め、芝の法面で処理しました。法面の周辺は自然に有るように景石を配置し、周辺に低木やススキを植え、里山をイメージしたお庭にしています。駐車場も駐車部のみ緑化用インターロッキングを使用し、広い範囲を近隣で取れるスコリア敷きで処理し、コンクリート舗装等の、人工的な印象を与える物を、可能な限り使わないよう心がけました。元々敷地内に有った、大きなクスノキやエゴノキ等、見栄えの良い樹木は、下枝の枝打ちのみで残しました。既存の風景の一部を、シンボルツリーとして残す事で、アルミの部材も多く取り込んだ、トレンドを意識した外構ですが、地域の自然あふれる風景に、違和感無く溶け込む外観になっていると思います。





地域との協生（公共性）

周辺は自然が豊かな反面、街灯があまりなく、夜出歩くには少し怖い地域な為、ゲートフレームのダウンライトや、アプローチ階段のバーライトの他、シンボルツリーをアップライトで照らし、敷地全体が暖かな光で包まれた、夜でも安心出来る空間にしています。

道路脇の木調タイル貼りの壁を、若干セットバックし植栽帯を設け、常夜灯のポール灯を設置し、お客様や地域の方が、暗い歩道も安全に歩ける様に配慮しています。

ただの飲食店に留まらず、パブリックな機能として、週末には地域の農産物の販売や、子供が楽しめるようなイベントを開催する予定です。

昼は里山をイメージした、開放感のある公園のような施設として、使いづらかった夜の時間は、暖かな光で向い入れてくれる、地域の集会場のような施設として、お周辺の住民の方々が、豊かで新しいコミュニティを築ける場所を提供していきます。



過去との調和

建物東側の大きな窓から見えるスペースには、スタイリッシュにリノベーションした喫茶店にあえて、茶室をイメージした和風庭園を提案しました。

四季を感じられるよう紅葉する、モミジやドウダンツツジを中心にサザンカやツツジ等の花木を植え、簡易的ですが手水鉢や灯籠など伝統的な茶庭の手法を取入れました。

開放的な道路側のスペースと区切るスクリーンは、伝統的ながらモダンな雰囲気を出せる、縦格子スクリーンを選択しました。

元和風のカフェの雰囲気にマッチする、コーヒーだけでなく抹茶も楽しんで頂けるような、和モダンのお庭にしています。



元々の古民家の雰囲気を残した建物と共に、敷地内の大木を残し周辺の里山をイメージしたデザインにする事で、新しい建築が既存の風景に違和感を与えない様にしたナチュラルな空間。木造の和風建築の良い要素を取り込ながら、今風にリノベーションしたのカフェに合せ、伝統的な要素にモダンなデザインのスクリーンを取り入れた、茶室の様な空間。二つのアプローチで過去との調和を目指しました。



STORE LAYOUT

平面図・立面図 S = 1 / 200

